

姫路城の入城料

論説副委員長 長沼隆之

日々小論



左の記事を読んで下の問いに答えましょう。

1 傍線部①から、2023年の全入城者数は約何万人ですか、書きましょう。

約 _____ 万人

2 傍線部②清元姫路市長は、値上げの理由を2つ述べています。その2つの理由を簡潔に表す漢字4文字の言葉を、解答欄に合うようにそれぞれ抜き出しましょう。

A	対策
B	は外国では当たり前

3 清元市長の発言に対して、筆者はどう言っていますか。筆者の意見をまとめた次の文の空欄に本文中から漢字4文字の言葉をそれぞれ抜き出して入れましょう。

姫路城のような(A _____)は人類共通の財産だから、維持費等が必要なら地元の人以外、一律に値上げすべき。観光客は、地元迷惑をかける存在というだけでなく、地元(B _____)も、もたらしている。

4 外国人だけ高い入城料を取ることに、あなたはどのように考えますか。周りの人と議論してみましょう。

観光白書によると、昨年1年間の訪日旅行者数は2507万人とコロナ禍前の2019年の8割程度まで回復した。とりわけ日本の城は、外国人に人気が高い。世界文化遺産・国宝姫路城への外国人来訪者も過去最多の45万人に上り、全入城者の約3割を占めた。

その姫路城への入城料について、城を管理する姫路市の清元秀泰市長が、外国人に限って大幅値上げを検討したいと発言した。今は18歳以上は千円で天守に登れるが、市長は「外国の人には30ドル払ってもらい、市民は5ドルくらいにしたい」と述べた。30ドルだと円換算で約4700円、4倍以上となる。

理由としては、大勢の観光客が登ると木造建築物が傷んで壊れやすくなり、補修や維持費がかさむとオーバーツーリズム(観光公害)対策を挙げた。

市長は「諸外国では二重価格

の導入はスタンダード」と理解を求めるが、市外から訪れる日本人観光客の料金はどうか考えるのか。世界遺産は人類共通の財産だ。国籍を問わず値上げをして、地元の市民は割り引くという方が妥当ではないか。

対応を誤れば評判を落としかねない。国内でも有名観光地が対策に乗り出している。

広島県廿日市市は昨年10月、世界遺産の厳島神社がある宮島を訪れる観光客から「宮島訪問税」の徴収を始めた。乗船料金に100円を上乗せし、公衆トイレの整備やごみ処理などに充てる。山梨県も今年7月から富士山の1日当たりの登山者数に上限規制を設け、1人当たり2千円の通行料を徴収する。

経済効果をもたらす観光客を誘致している以上、一概に「公害」とは言い難い。訪れる人と受け入れる人が快く接することができる場へ知恵を絞りたい。

NIEワークシートのこたえ（2024年6月25日公開）

◆ワークシート「姫路城の入城料(社会)」
2024.6.25付 朝刊 オピニオン 解答

1 約 150 万人

2 A 観光公害 B 二重価格

3 A 世界遺産 B 経済効果

4 自由回答